「想い」

2024年度 地域の魅力創造室 副理事長 山本 恭平

「JC しかない時代」から「JC もある時代」

様々な目的を持った団体が存在する中で、組織としての必要性が問われているのではないでしょうか。そのような状況下において、「私たちにしかできない事」とは、どのような事なのかを改めて考える必要があると感じます。

青年会議所が「明るい豊かな社会の実現」を目的とした組織である以上、地域が抱える 課題の本質を見極め、そこに暮らす人々が求めていることを明確に捉えた中で活動を展開 していく必要があります。

これまでも、尾道青年会議所の活動はまちを活性化させ、人々を笑顔にしてきました。 しかし、目まぐるしく変化していく現代社会において、多様化する問題発生が後を絶ちま せん。尾道の未来の為には、先輩方そして私たちが積み重ねてきた実績や経験を活かしな がらも、今まで以上に幅広い視野や知恵が必要となってきます。

その為には、私たち一人ひとりが「まち」や「ひと」と真摯に向き合い、慣習や通例に捕らわれることのない柔軟な発想力と、何事にも能動的に取り組む姿勢が大切です。さらに私たちが起こす運動は、決して独りよがりな物になってしまってはなりません。先輩方が積み重ねてきた歴史、その中で育まれてきた尾道との繋がりを受け継いだ私たちが、まちの声に耳を傾け、一人でも多くの人に賛同を得た中で運動を展開していきましょう。

尾道の魅力を創造する為、日々「まち」と「ひと」を思いやる心を磨き、今まで以上に ポジティブ且つアクティブに活動に取り組んでいきましょう

「人を思う心」が 想い を生み出し 「想い」は 行動 を変え 「想いのある行動」は人の 心 を動かします

「尾道」に暮らす人々に笑顔が溢れ、更なる尾道の魅力を創造する為に「まち」や「ひと」を想い活動し、共に尾道の未来を作り上げていきましょう。